



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年7月29日

上場会社名 ヨシコン株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5280 URL <http://www.yoshicon.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉田立志  
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長 (氏名) 吉田尚洋 (TEL) 054-205-6363  
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	3,288	15.6	196	△10.3	204	△14.7	135	△8.4
28年3月期第1四半期	2,843	5.3	218	3.8	240	18.6	147	13.2

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 124百万円(△25.1%) 28年3月期第1四半期 165百万円( 17.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	18.63	—
28年3月期第1四半期	19.90	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第1四半期	27,353	14,071	51.4
28年3月期	26,810	14,216	53.0

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 14,066百万円 28年3月期 14,211百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	24.00	24.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	0.00	—	27.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,500	15.8	900	38.2	900	32.4	550	28.3	76.01
通期	25,000	30.7	3,500	68.4	3,500	64.7	2,050	21.5	286.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期1Q	8,030,248株	28年3月期	8,030,248株
29年3月期1Q	809,106株	28年3月期	729,871株
29年3月期1Q	7,260,750株	28年3月期1Q	7,421,210株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
(重要な後発事象) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府・日銀による経済・金融政策に手詰まり感はでてきたものの企業収益は堅調に推移し、設備投資や雇用状況も概ね安定的であり、緩やかな回復基調が継続しました。一方で、中国経済の景気減速懸念や英国の欧州連合離脱問題など景気の下振れリスクが見られ、先行きに対する不透明感が広がりました。

当社グループが属する不動産業界では、住宅取得意欲は底堅く感じられ、企業の設備投資意欲も安定した状況で推移しました。このような環境下にあつて、当社グループの不動産事業分野では、当期引渡予定の新規分譲マンションや分譲宅地などの販売に着手し、引き続き補助金や節税など購入側のメリットを企画提案する企業誘致を積極的に推進してまいりました。

また、建設土木業界に属する環境事業分野では、建築部材の受注活動を強化推進するとともに、引き続き不動産事業分野との連携強化により受注量の確保を実現すべく活動してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は32億88百万円（前年同四半期比15.6%増）、営業利益は1億96百万円（前年同四半期比10.3%減）、経常利益は2億4百万円（前年同四半期比14.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億35百万円（前年同四半期比8.4%減）となり、増収減益となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結累計期間より、報告セグメントにおいて、「インフラ事業」を「マテリアル事業」に名称変更しております。

#### ①レジデンス事業

レジデンス事業におきましては、在庫分譲マンションの引渡しが行われたものの、当期引渡予定の新規分譲マンションの販売費がかさみ、減収減益となりました。

この結果、売上高は5億53百万円（前年同四半期比31.1%減）、セグメント損失（営業損失）は36百万円（前年同四半期は1億12百万円セグメント利益）となりました。

#### ②不動産開発事業

不動産開発事業におきましては、富士市の賃貸収益物件や島田市及び静岡市の商工業施設用地の引渡しが行われ大幅な増収増益となりました。

この結果、売上高は12億96百万円（前年同四半期比132.9%増）、セグメント利益（営業利益）は2億80百万円（前年同四半期比155.0%増）となりました。

#### ③賃貸・管理等事業

賃貸・管理等事業におきましては、設計監理収入や賃貸収益物件の売却による賃貸収入の減少により減収減益となりました。

この結果、売上高は4億77百万円（前年同四半期比24.9%減）、セグメント利益（営業利益）は1億10百万円（前年同四半期比29.5%減）となりました。

#### ④マテリアル事業

マテリアル事業におきましては、土木部材の販売が減少しましたが、建築部材、生コンクリート取扱いや商品売上が増加し、増収増益となりました。

この結果、売上高は9億27百万円（前年同四半期比13.5%増）、セグメント損失（営業損失）は60百万円（前年同四半期は69百万円セグメント損失）となりました。

#### ⑤その他

その他事業におきましては、飲食店の新規開店により売上高が増加しましたが、開店による初期費用がかさみ増収減益となりました。

この結果、売上高は33百万円（前年同四半期比12.5%増）、セグメント利益（営業利益）は1百万円（前年同四半期比81.0%減）となりました。

なお、記載金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は273億53百万円（前連結会計年度比2.0%増）となりました。

流動資産は、現金及び預金や販売用不動産、未成工事支出金が増加したことにより、225億35百万円（前連結会計年度比2.7%増）となりました。固定資産は減価償却などにより、48億18百万円（前連結会計年度比1.0%減）となりました。

(負債)

流動負債は、支払手形及び買掛金や1年内返済予定の長期借入金、未払法人税等が減少したものの、短期借入金などが増加したため、108億10百万円（前連結会計年度比11.9%増）となりました。固定負債は、長期借入金の減少などにより、24億71百万円（前連結会計年度比15.7%減）となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は140億71百万円（前連結会計年度比1.0%減）となりました。純資産の減少の主な要因は、配当金の支払や自己株式の増加などによるものであります。

(自己資本比率)

当第1四半期連結会計期間末における自己資本比率は51.4%（前連結会計年度比1.6ポイント減）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年3月期の業績予想について、現時点では、平成28年4月28日公表の業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,306,899	1,500,931
受取手形及び売掛金	958,171	973,212
商品及び製品	1,311,641	1,288,731
仕掛品	4,407	4,407
原材料及び貯蔵品	30,368	38,744
販売用不動産	17,982,806	18,343,387
未成工事支出金	49,047	146,310
その他	306,371	246,117
貸倒引当金	△8,187	△6,425
流動資産合計	21,941,525	22,535,417
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,214,813	1,194,410
土地	2,232,202	2,232,202
その他(純額)	435,194	412,866
有形固定資産合計	3,882,210	3,839,480
無形固定資産	72,031	69,884
投資その他の資産		
その他	980,211	978,459
貸倒引当金	△65,450	△69,428
投資その他の資産合計	914,761	909,031
固定資産合計	4,869,003	4,818,396
資産合計	26,810,528	27,353,813
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	763,493	450,256
短期借入金	6,410,650	9,000,200
1年内返済予定の長期借入金	865,281	453,781
未払法人税等	816,965	35,013
賞与引当金	51,020	23,576
役員賞与引当金	100,000	—
その他	656,231	847,701
流動負債合計	9,663,642	10,810,529
固定負債		
長期借入金	1,937,824	1,527,838
退職給付に係る負債	32,819	31,159
資産除去債務	10,026	10,090
その他	950,093	902,502
固定負債合計	2,930,763	2,471,590
負債合計	12,594,405	13,282,119

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	3,468,687	3,468,687
利益剰余金	11,021,407	10,981,458
自己株式	△384,510	△477,986
株主資本合計	14,205,584	14,072,159
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,229	536
繰延ヘッジ損益	△6,196	△5,850
その他の包括利益累計額合計	6,032	△5,314
非支配株主持分	4,505	4,848
純資産合計	14,216,123	14,071,693
負債純資産合計	26,810,528	27,353,813

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	2,843,819	3,288,617
売上原価	2,177,201	2,629,591
売上総利益	666,617	659,026
販売費及び一般管理費	447,722	462,745
営業利益	218,895	196,280
営業外収益		
受取利息	1,771	122
受取配当金	2,822	4,312
仕入割引	5,136	5,166
匿名組合投資利益	15,026	10,604
受取手数料	1,180	1,457
その他	9,686	3,407
営業外収益合計	35,622	25,071
営業外費用		
支払利息	11,110	15,790
その他	3,241	702
営業外費用合計	14,351	16,492
経常利益	240,166	204,859
特別損失		
固定資産除却損	14,305	0
特別損失合計	14,305	0
税金等調整前四半期純利益	225,860	204,859
法人税、住民税及び事業税	33,380	35,247
法人税等調整額	44,645	34,009
法人税等合計	78,025	69,256
四半期純利益	147,834	135,602
非支配株主に帰属する四半期純利益	138	343
親会社株主に帰属する四半期純利益	147,696	135,259

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	147,834	135,602
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17,381	△11,693
繰延ヘッジ損益	665	345
その他の包括利益合計	18,046	△11,347
四半期包括利益	165,881	124,255
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	165,742	123,912
非支配株主に係る四半期包括利益	138	343

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	レジデンス 事業	不動産開発 事業	賃貸・管理 等事業	マテリアル 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	803,775	556,752	636,564	817,348	2,814,440	29,378	2,843,819
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	628	—	628	38,373	39,002
計	803,775	556,752	637,193	817,348	2,815,069	67,752	2,882,821
セグメント利益又は損失(△)	112,983	109,903	156,174	△69,890	309,171	7,655	316,826

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食事業、衣料品事業及び保険代理店事業等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	309,171
「その他」の区分の利益	7,655
セグメント間取引消去	123
全社費用(注)	△98,054
四半期連結損益計算書の営業利益	218,895

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	レジデンス 事業	不動産開発 事業	賃貸・管理 等事業	マテリアル 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	553,588	1,296,487	477,778	927,705	3,255,560	33,056	3,288,617
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	2,458	—	2,458	63,999	66,458
計	553,588	1,296,487	480,237	927,705	3,258,019	97,056	3,355,075
セグメント利益又は損失(△)	△36,730	280,206	110,133	△60,800	292,809	1,453	294,263

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、飲食事業、衣料品事業及び保険代理店事業等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	292,809
「その他」の区分の利益	1,453
セグメント間取引消去	△858
全社費用(注)	△97,124
四半期連結損益計算書の営業利益	196,280

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

1 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの変更)

当第1四半期連結累計期間より、報告セグメントにおいて、「インフラ事業」を「マテリアル事業」に名称変更しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。